

4常任委員会連合審査会

平成31年3月13日（水）

午後2時30分～午後3時30分

議会大会議室

【出席委員】（総務委員会）山下伸二委員長、宮崎 健副委員長、富永明美委員、
川原田裕明委員、重松 徹委員、野中宣明委員、江頭弘美委員、
千綿正明委員

（文教福祉委員会）松永憲明委員長、堤 正之副委員長、御厨洋行委員、
松永幹哉委員、重田音彦委員、池田正弘委員、白倉和子委員、
山下明子委員

（経済産業委員会）川副龍之介委員長、永渕史孝副委員長、
久米勝也委員、中村宏志委員、中野茂康委員、武藤恭博委員、
中山重俊委員、嘉村弘和委員、西岡義広委員

（建設環境委員会）久米勝博委員長、村岡 卓副委員長、野中康弘委員、
山口弘展委員、平原嘉徳委員、川崎直幸委員、福井章司委員、
黒田利人委員

【欠席委員】なし

【委員外議員】なし

【執行部出席者】

- ・総務部 池田総務部長
- ・市民生活部 眞崎市民生活部長
- ほか、関係職員

【案件】

- ・付託議案について

○山下伸二総務委員長

それでは、ただいまから第1号議案 平成31年度佐賀市一般会計予算のうち第1条第1表
歳入全款及び第4条第4表地方債について、4常任委員会による連合審査を開会いたします。

まず、本日の審査日程について、お手元の審査日程案のとおり進めたいと思いますが、
御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないようですので、この審査日程どおり審査いたします。

それでは、審査に入ります前に注意していただきたい点を幾つか申し上げます。

発言される場合は必ず挙手して指名されてからマイクを御使用の上、発言してください。

執行部におかれましては、限られた時間で集中的な審議が必要ですので、簡潔な説明を

心がけてください。また、答弁は役職にかかわらず、質問に対して回答ができる方がされるようお願いいたします。

次に、委員の皆様申し上げます。

質疑につきましては、予算の歳入の審査ですので、その範囲内でよろしくようお願いいたします。市政一般に対する質問等にならないよう、お願いしたいと思います。

それから、多岐にわたる質疑をお持ちだと思いますが、一度にたくさんの質疑をされますと、わかりにくくなりますので、質疑の該当資料のページ及び項目を示した上で、1回につき1問に絞って質疑してください。

それでは、審査に入ります。

まず、歳入第1款から第12款までについて執行部の説明を求めます。

◎第1号議案 平成31年度佐賀市一般会計予算中、歳入第1款、第2款、第3款、第4款、第5款、第6款、第7款、第8款、第9款、第10款、第11款、第12款 説明

○山下伸二総務委員長

それでは、説明を受けましたので、委員の皆様からの御質疑をお受けいたします。御質疑のある方は挙手をお願いします。

○山下明子委員

予算編成時からずれ込んでいたから仕方がないと思うんですが、この前、2月7日に景況判断が下方修正されましたよね。そこら辺で今ずっと堅調に推移しているというふうな言い方で税収増を説明されておりましたけれども、その辺どうなんですか。なかなかリアルタイムでというのは難しいと思いますが、考え方と心構えとございますか、どんなふうにしてあるか。

○山下伸二総務委員長

答えられますか。

○一番ヶ瀬市民税課長

先ほどの説明の中で、堅調に推移しておると、個人市民税と法人市民税で言っておりましたけど、このところの納税義務者数の伸びとか、それから、税収のトレンドとございますか、そういうのを見込んでいて堅調に推移しているということで、統計の分については、一応参考に見させてはいただいておりますけど、それをもって直接この予算に反映しているわけではございませんので、そこは御了承いただきたいと思います。

○山下伸二総務委員長

よろしいですか。

○重田委員

5番の資料の3ページ、財政調整基金ですね。今回30億円ぐらいということで、そこは実際に決算終わったらそれほどないということなんですけど、大体どれぐらいになる見通しなんですか。

○大久保財政課長

まだ平成30年度の決算剰余金が幾らになるかというのはまだわからない部分もありますし、途中、普通交付税の確定もちょっとまだわからない、7月にならないと平成31年度分はわからないと、そういったこともありますので、一概に幾らというのは今、申し上げられません。平成30年度の財政調整基金が16億5,000万円で当初予算を組んでおりましたが、最終的には10億円ぐらいでおさまるといふようなこともありますので、大体そういった感じの比率ではないかなというふうに見込んでおります。

○重田委員

ちょっとようわからんばってん。予算上は30億円ぐらい、財政調整基金は減るといふことなんですけど、今回特別そういうふうになった理由とかなんかあるんですか。

○大久保財政課長

先ほど普通交付税のときに御説明いたしました。今回、普通交付税が約15億円減少しております。そのうち過年度分の錯誤調整というふうなことで説明しましたが、それが平成28年度、平成29年度の普通交付税の算定の際に、多くもらい過ぎていたという部分がありまして、それを平成31年度の交付税から調整されます。その額が約9億円ほどありますので、平成31年度はその分の大きな減収分をこの基金で調整させていただいております。それはもうその先は発生しないというふうを考えております。

○重田委員

はい、わかりました。

それと、市民税とか結構堅調にあって、ただ、その部分はその3分の2やったかな、4分の3ぐらいは地方交付税が少なくなるという仕組みに大体なっているんですね。そういう部分って、今から大体そういう形、こういう堅調にあって15億円ぐらいの財政調整基金がずっと減っていくという形になっていくんですか。それは大体、将来的な見込みといふのはどうなっているんですか。

○大久保財政課長

これも普通交付税につきましては先ほど市税が伸びれば基準財政収入額も4分の3、約75%ぐらいは見られますので、その分、普通交付税が減少するというようなことであります。

ただ、その税の伸びというのもなかなかはっきりとその先までは見通せない部分もありますので、基金の繰入額がどうなるかといふのは、やっぱりその時々判断になってくるかなと思っておりますし、各事業、どれだけの事業を行うかによっても、繰り入れる額も変わってくるんじゃないかなというふう考えております。

○山下伸二総務委員長

よろしいですか。

ほかにございませんか。

○中山委員

3の5ページの一番上の先ほど雇用情勢が堅調と言われたけど、その中身ですね。例えば、65歳以上がふえているとか、あるいは大学生がふえているとか、そういうところの中身はわかりますか。

○一番ヶ瀬市民税課長

主な要因でございますが、女性や高齢者の労働参加の増加が挙げられております。年齢階層別では40歳から49歳、それから、65歳以上、50から59歳の順で納税義務者数は増加しております。その中でも女性の納税義務者数というのはふえているところでございます。

○山下伸二総務委員長

よろしいですか。

ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ほかに御質疑はないようでしたら、第1款から12款を終了いたします。

なお、今後の審査に関係のない職員の皆様は、ここで御退室いただいて結構でございます。

◎関係職員以外退席

○山下伸二総務委員長

それでは次に、歳入第13款から第16款までについて、執行部の説明を求めます。

◎第1号議案 平成31年度佐賀市一般会計予算 歳入13款、14款、15款、第16款 説明

○山下伸二総務委員長

それでは、ただいまの説明につきまして委員の皆様からの御質疑をお受けいたします。挙手をお願いします。

○重田委員

済みません、73ページで農林水産施設災害復旧費、これは特別な財政援助等に対する法律という、これはどういう意味なんですか。

○大久保財政課長

これは激甚災害に指定を受けましたので、補助率がかさ上げになると、この特例法によって補助率がかさ上げになっているという説明でして、この右側にあります。10分の9から10分の10と、いわゆるこの補助率の根拠となる法律となっております。

○重田委員

実質、負担金は幾らになるんですか。

○山下伸二総務委員長

何の負担金。どこの負担金ですか。

○重田委員

負担金は土地所有者。

○山下伸二総務委員長

財政でわかりますか。原課じゃないとわからんじやなかですかね、それは。

○重田委員

いんにゃ、多分わかってすよ。

○山下伸二総務委員長

わかりますか。

○大久保財政課長

3番の資料の16ページ、17ページをお願いいたします。

13款分担金及び負担金の1項分担金ですね、この4目に災害復旧費分担金というものがございまして、事業費からこの補助金を差し引きまして、残りの10分の3、これが分担金ということになりまして、この370万円程度……

(「割合じゃなくて、実質何%負担ねて」と呼ぶ者あり)

○山下伸二総務委員長

質問は挙手して、もう一回、再度質問してください。

○重田委員

普通だったら8割補助てんあればってん、激甚になったけんが、その分増嵩するんですよ。多分、実質1. 何%か2%ぐらいの負担じゃないかなと思うんですけど。

あとわかった時点で結構です。

○山下伸二総務委員長

ちょっと今、どうですか、すぐ出せますか。それとも、ちょっと待ちますか。財政課でわかりますか。

○大久保財政課長

実質、事業費に対して0.8%となります。

○山下伸二総務委員長

受益者負担がですね。

○大久保財政課長

はい。

○山下伸二総務委員長

よろしいですか。

○重田委員

はい。

○山下伸二総務委員長

ほかにございせんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ほかには御質疑はないようですので、最後に歳入第17款から第22款まで、及び地方債につ

いて執行部の説明を求めます。

◎第1号議案 平成31年度佐賀市一般会計予算 第17款、第18款、第19款、第20款、第21款、第22款、地方債 説明

○山下伸二総務委員長

それでは、ただいまの説明につきまして委員の皆様からの御質疑をお受けいたします。

○千綿委員

済みません、91ページの清掃工場の二酸化炭素の売払収入なんですけど、これはたしか決算は480万円ぐらいあったんですけども、かなりそれよりか低いと、間違っていたら済みませんが、このくらいの根拠をちょっと教えてください。

○大久保財政課長

ただいまの御質問は91ページの真ん中の清掃工場分離回収二酸化炭素の販売収入のことです。よろしいでしょうか。

○山下伸二総務委員長

財政課でわかりますか。

○大久保財政課長

平成29年度の決算は104万8,000円、平成30年度の予算としましては360万円ほどで、実際の途中動かなかった時期とかもありまして、その実績を勘案しての今回の当初予算の計上となっております。

○山下伸二総務委員長

よろしいですか。

ほかにございませんか。

○中野委員

済みません、81ページ、土井旗・土井杯争奪柔剣道大会基金繰入金50万円なんですけど、その基金の残高が幾らあるかわかりましたら教えてください。

○大久保財政課長

土井旗・土井旗の基金の残高は約200万円となっております。

○山下伸二総務委員長

よろしいですか。

ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、第1号議案のうち歳入全款及び地方債に関する審査を終了いたしました。

執行部の皆様は退室いただいて結構でございます。

◎執行部退室

○山下伸二総務委員長

それでは、本日の審査に伴う主な質疑、意見等は総務委員会の審査報告の中で補足して

口頭報告いたしますので、口頭報告に関して何か特段御意見はございますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なしということですので、あとは総務委員会の正副委員長で調整させていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、以上で4常任委員会の連合審査を閉会いたします。